

年 組 名前:

自動運転バス 市街地で

富士吉田 31日から無料運行



試験走行している自動運転のEVバス
＝富士吉田市内



赤池 悠、武田 寛明、
森 航平(富士北麓)
飯野 柁平(大月・上野
原) 森 航平(都留)

富士吉田市と富士急行、富士急バスは31日から、自動運転で走行する電気自動車（EV）バスの実証実験として、市街地での無料運行を始める。効果を検証し、市は来年度中の本格導入を目指す。

市街地での自動運転EVバスの運行は昨年度に続いて実施。今回は実装を見据えて、本町通りと昭和通りを1周する「富士みち循環ルート（約7キロ）を走る。19カ所の乗降場所を設定し、午前10時～午後4時5分間に1日6便、1周35分で走行させる予定。

使用するバスは最高時速35キロで、乗客定員は13人。国の全額補助で8千円で購入した。地域コミュニティは15日から市街地で、必要なデータを集めるために試験走行している。無料運行は一部の操作をシステムが担う「自動運転レベル2」で実施し、運転席にオペレーターが座り、状況に応じて手動運転に切り替える。

無料運行は2月28日まで。市は事前の乗車予約を推奨している。市民は市民会員登録が必要で、観光客も利用できる。問い合わせは市企画課、電話0555（22）1111。
（赤池悠）

(2025年1月23日付 山梨日日新聞 16面)

問1

富士吉田市で、自動運転走行する電気自動車（EV）バスの実証実験を始めます。

そのルートについて教えてください。

.....と.....を1周する全長約.....キロのルート。

問2

実証実験で使用するバスについて教えてください。

・最高時速:.....キロ ・乗客定員:.....人 ・購入金額:.....円

問3

「自動運転レベル2」について説明してください。

.....